



デジタルワイヤレス補聴援助システム 『ロジャーマイク』アップグレーダー操作方法

デジタルワイヤレス補聴援助システム「Roger(ロジャー)」のワイヤレスマイク各種は、ファームウェアのアップデートを行うことで接続の安定性や追加機能を活用できるようになります。アップデートは頻回ではありませんが、大学の支援室で所有するロジャーマイクを久しぶりに活用する場合などに確認しておけると良いでしょう。

例えば、ロジャー ペンは現在終売になっているモデルですが、小型であることやBluetooth 接続も同時に利用できることから、補聴援助の活用に加えてタブレット端末への音声入力も同時に行うという使い方ができます。2014 年から販売されていましたが、当時のバージョンは 1.1 でした。これを 2.0 以降にアップグレードを行うことで、複数台のロジャーマイク(近距離対応シリーズ限定)を子機のように接続して利用することができるようになります。ぜひご活用ください。

なお、故障が疑われる時には購入時の販売店に修理を依頼しましょう。

1. Roger Upgrader(V1.28)のダウンロード

以下のフォナック社ウェブサイト内、サポートページから、Roger Upgrader ソフトウェアをダウンロードします。

<https://www.phonakpro.com/jp/ja/support/%E8%A3%BD%E5%93%81%E3%82%B5%E3%83%9D%E3%83%BC%E3%83%88/wireless-accessories/roger-upgrader.html>

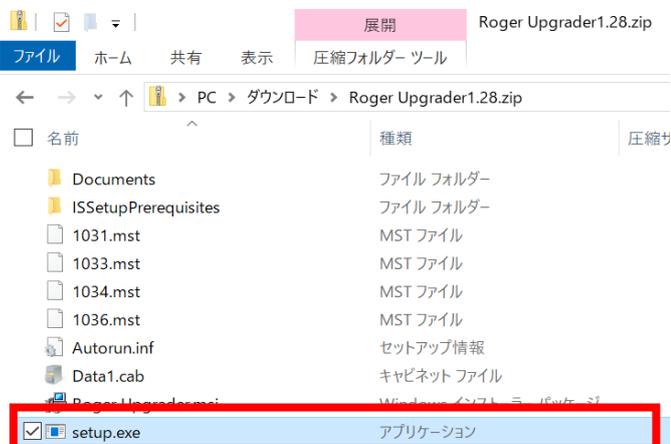
Roger™ Upgrader

Roger Upgrader は、ロジャー ワイヤレス マイク、スピーカー、マルチメディア アクセサリーなどのフォナック機器のロジャーとの互換性を保証するために設計されたものです。

	Guide: Roger Upgrader fitting guide for schools	共有	PDF 0.4 MB
	Software Download: Roger Upgrader V1.28	共有	ZIP 96.1 MB

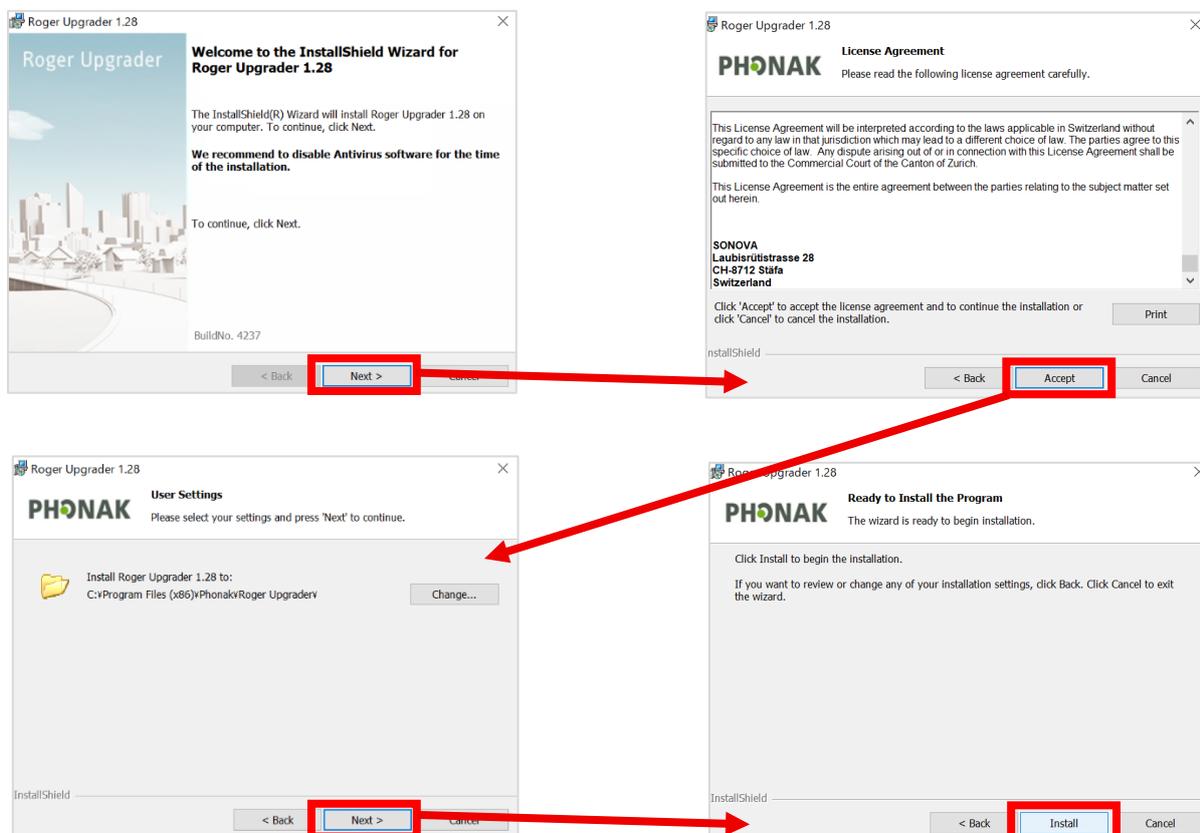
2. アプリケーションの展開

ダウンロードした ZIP ファイルを開き、「setup.exe」ファイルを選択します。ダブルクリックでアプリケーションを実行します。

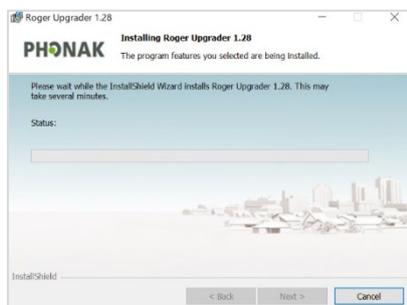


3. インストールの実行

インストーラーが開きますので、順に操作をしてインストールを進めます。



インストール中の画面が表示された後、セキュリティソフトから確認メッセージが表示されますので、インストールを許可してください。



インストールが完了すると、デスクトップにショートカットアイコンが表示されるようになります。ここからロジャー アップグレーターを起動させます。

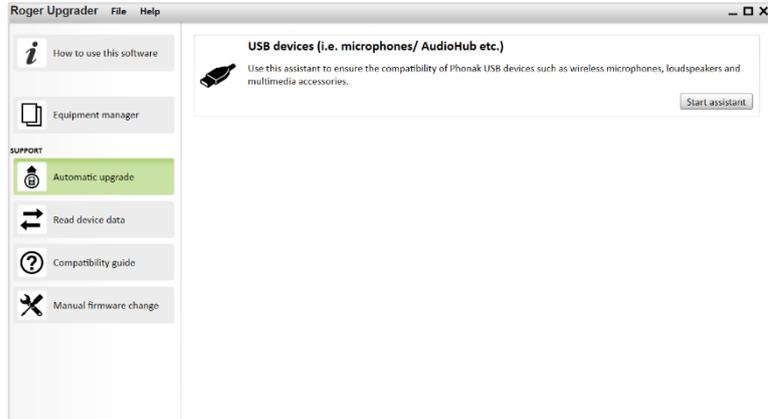




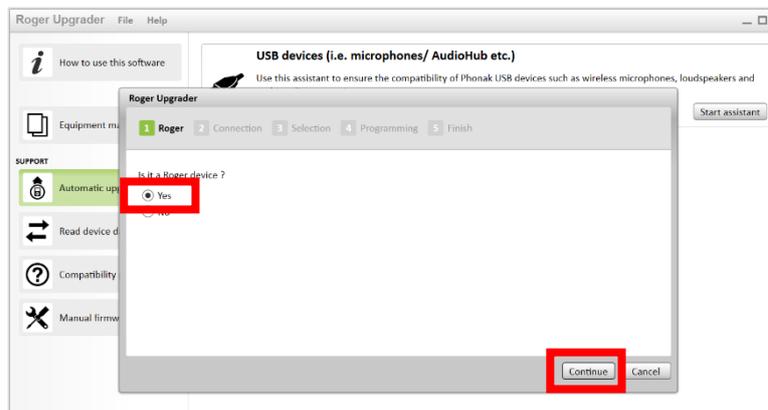
4. ロジャーマイクのアップグレード手順

①Roger Upgrader をクリックして起動します。

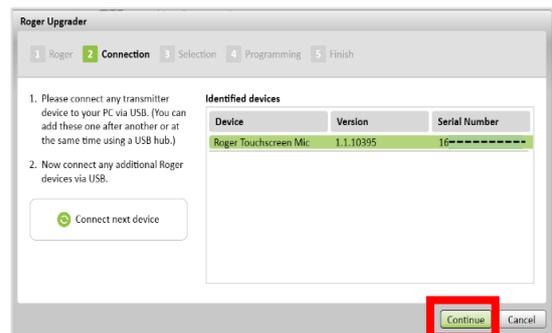
②ロジャーマイクを USB ケーブルでパソコンに接続します。



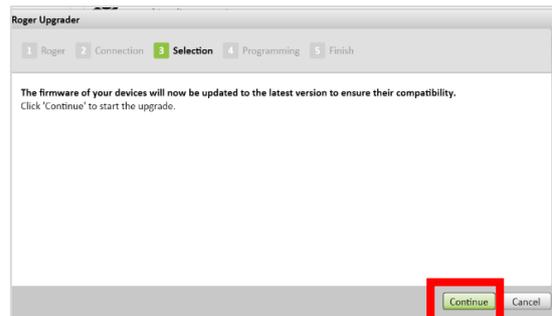
③接続したマイクが認識されました。ロジャーデバイスかの確認がされますので、「Yes」を選択して「Continue」をクリックします。



④接続したマイクが表示されます。アップデートプログラムの有無を確認するために「Continue」をクリックします。

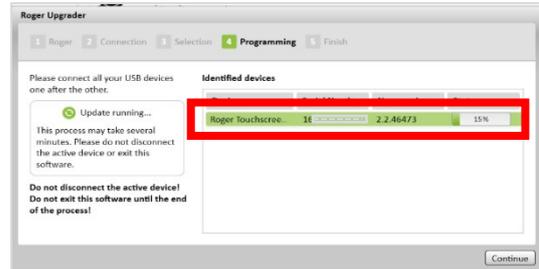


⑤アップデートプログラムがある場合のメッセージです。アップグレードを進めるために「Continue」をクリックします。

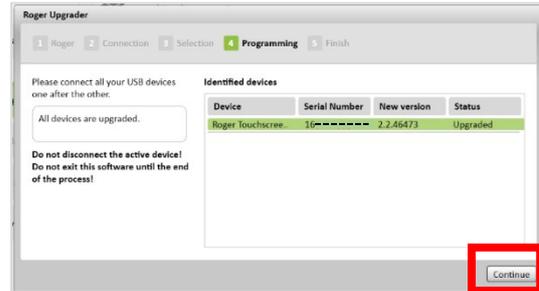




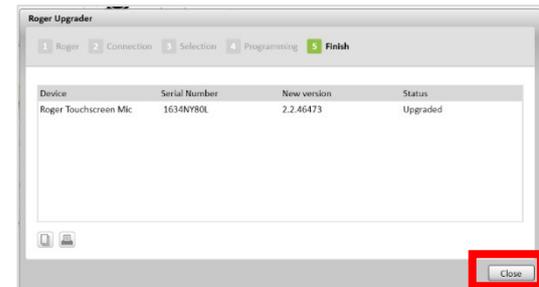
⑥進行状況が表示されています。



⑦Status が「Upgraded」に変わりました。「Continue」をクリックします。



⑧進行状況が「Finish」に代わります。「Close」をクリックして終了します。



以上でアップグレードは完了です。

- 発行日：2024年6月3日
- 執筆者：磯田恭子(筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター)
- 編集：日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)事務局
- 発行：筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター
〒305-8520 茨城県つくば市天久保 4-3-15 URL <https://www.pepnet-j.org>

※本事業は、筑波技術大学「聴覚障害学生支援・大学間
コラボレーションスキーム構築事業」の活動の一部です。



国立大学法人
筑波技術大学

PEPNet-Japan